



コロナの影響で自粛の時期です。ピンチをチャンスに変える思考の時間だと気持ちを切替えましょう。

このニュースレターは、電子入札用 IC カード購入をして頂いたお客様、当社とお取引のあるお客様、私と名刺交換して頂いた方へお送りしています。

IT 関連の情報やニュース、気になる製品等をお伝えいたします。お気軽にお読みください。

宜しければ社内回覧などして頂くと励みになり、嬉しくなります。

無料で使えるビデオ会議サービス

新型コロナの影響でビデオ会議が注目を集めています。中でも「Zoom」は無料で簡単に使える事から大人気です。

「Zoom」以外にも無料で使えるビデオ会議システムを一部紹介します。

【Skype 会議】(マイクロソフト)

インターネット電話サービス「Skype」が、アカウントもアプリも必要としない無料の Web 会議サービス「Meet Now」の提供を開始しました。同サービスでは、アカウントの作成やアプリのダウンロードを必要とせず、ワンクリック／ワンタップでリンクを取得可能。そのリンクを通話したい相手に共有するだけでビデオ通話が可能となります。

<https://www.skype.com/ja/free-conference-call/>



【Google ハングアウト】(グーグル)

Google が提供する無料のコミュニケーションサービスで、グループチャットやビデオ通話ができます。参加人数は 10 人までで、Google アカウントが必要です。あれこれ設定したりせずに Google のサービスメニューからチョイスするだけですぐに使えます。2020 年 6 月にはチャットサービス「Chat」とビデオ通話サービス「Meet」に移行する予定なので、その時には使える機能が変わるかもしれません。



【Cisco Webex Meetings】(シスコシステムズ)

大手 IT 企業のシスコが提供するサービスで、Zoom と同じく 100 人まで無料で使えます。画面共有やホワイトボードなど使える機能も似ています。招待者はアカウント無しでも参加できますが、アプリのダウンロードかデスクトップアプリなどを使う必要があるため、環境やブラウザによっては制限があります。一方で Zoom で問題になっているセキュリティーについては対応していて、回線も安定しているなどビジネスユースでの評価は高いようです。

<https://www.webex.com/ja/video-conferencing.html>



【SNS サービス】

普段使用している SNS サービスが持っているビデオ通話機能を利用できます。

- ・LINE は最大 200 人で参加できて画面シェア機能などがあります。
- ・Facebook のメッセンジャーも、ビデオ通話が使えて最大 50 人まで参加することができます。
- ・インスタグラムのグループチャット機能も 6 人まで参加して使えます。

【その他】

Apple のビデオ通話アプリ「FaceTime (フェイスタイム)」は、最大 32 人まで同時に参加して使うことができます。参加者が全員 iPhone や iPad、Mac を使っているというのが条件です。

他にもマイクロソフトのオンラインビジネスサービス「Office 360」の機能の一つ「Microsoft Teams (マイクロソフト チームス)」は、無料版があってゲストアクセスも可能です。

自分は WEB 会議なんか使わなくていいと思っても、招待を受けた場合避けられません。

早めに使い方を覚えて、慣れる事をお勧めします。

～ スマホをPCのウェブカメラとしてZoom やSkype でのビデオ会議に使う！ ～



新型コロナウイルスの影響で在宅勤務や知人とのコミュニケーションツールとして、Skype や Zoom などのビデオチャットを使う機会が増えていきます。

しかし、パソコンに搭載されているウェブカメラは画質も悪く、アングルを調整しにくいのがネック。スマートフォンも各ビデオチャットのアプリをインストールすれば利用できますが、画面サイズや文字入力といった面では、やはりパソコンのほうが使いやすい。

そこでオススメなのが「iVCam」というアプリ。このアプリを使えば、パソコンでビデオチャットをしつつ、カメラ機能はスマートフォンを使うことが可能です。

まずはパソコンのブラウザから iVCam の公式サイト (<https://www.e2esoft.com/ivcam/>) へアクセスしてソフトをダウンロードします。残念ながら Mac 版はなく Windows 版のみです。

パソコンとスマートフォンの両方にインストールします。

iVCam を起動すると、何もしなくてもパソコンとスマートフォンが接続されます。

パソコンとスマートフォンが同じ Wi-Fi に接続していないと検出されません。

WEBカメラの在庫が無い状態などの代替えに最適です。



～ テレワーク（在宅勤務）の書類提出に便利な電子印鑑サービスが無料開放中！ ～



テレワークを支援！

在宅勤務に切り替わったのに、書類にハンコを捺さなければならず出社する必要が…という企業様も多いと聞きます。

“電子ファイル”には“電子印鑑”を！出社せずに決裁・回覧業務が行える「電子印鑑サービス パソコン決裁 Cloud」は現在無料開放中！

<https://dstmp.shachihata.co.jp/pasoketsu/p004/>

このサービスは、在宅勤務に切り替わったのに、書類にハンコを捺さなければならず出社する必要がある、という企業の声を聞き、6月30日まで無料開放されているものです。

稟議申請書、届出書、見積、請求書、注文・注文請書などへの捺印作業が自宅にいながら行えます。

印鑑数の上限はなく、会社印などすべての印鑑が利用できます。

テレワークに切り替えて在宅勤務をしている方は、本サービスを利用することで書類提出も自宅から行えるようになります。

「シャチハタ株式会社」のTwitter より抜粋

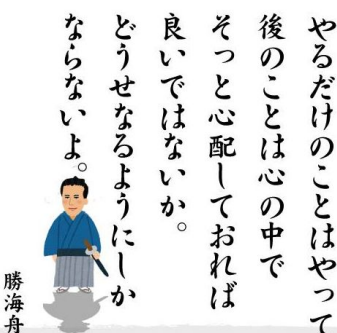
「フリーソフト 電子印鑑」で検索すればたくさんの無料ソフトが見つかります。

そもそも印鑑と紙文化を考え直す時期ではないでしょうか。

～ 編集後記 ～

コロナの影響で外出自粛が続き、イベントや行事がすべて中止になっていますね。コロナ終息後の営業戦略を考える時間に充てたいと思います。コロナを切欠にテレワークが普及し、通勤混雑が無くなれば良いのですが……。この状況でも働いている医療関係者・物流業者・小売り業者の方々がいるお陰で生活できている事に感謝したいと思います。早く収束して、普段の生活に戻る事を願うばかりです。自由に山歩きや写真撮影に行きたいな！

記 奥村



勝海舟